

COVER FACE  
Mai  
Fukagawa

# 深川麻衣

## Profile

ふかがわまい●1991年3月29日生まれ、静岡県出身。12年に乃木坂46の1期生としてデビュー。16年に卒業し、女優としての活動を開始。主な出演作にドラマ「プリンセスメゾン」(16年NHK BSプレミアム)、「世にも奇妙な物語」17秋の特別編(17年フジ系)、主演映画「パンとバスと2度目のハツコイ」(18年)など。主演ドラマ「日本ボロ宿紀行」(テレビ東京系)が1/25より毎週◎24:52～1:23放送開始。

撮影=諸井純二(Rooster) / 取材・文=大西淳子  
ヘアメイク=山口朋子(HITOME) / スタイリスト=楠玲子  
編集協力=千葉由知(ribelo visualworks)

## SA・PA&ドライブ一問一答

Q.もしSA・PAをプロデュースするなら?

A.「全国の名物料理の屋台と、イヌと触れ合えるコーナーを作ってお祭りみたいにしたいです」

Q.SA・PAで気になるもの

A.「ご当地キャラのグッズや、変わり種のアイスクリーム。先日はイチゴのアイスを食べました」

Q.普通免許の取得の有無は?

A.「17年に取りました。まだマイカーがないので、実家の母のクルマをたまに運転しています」



## 「まんぶく」

毎週⑨～⑫  
8:00～8:15 /  
12:45～13:00(再放送)  
NHK総合ほか

## STORY

戦前～戦後の大阪を舞台に、インスタントラーメンを発明した夫婦の知られざる物語を描く。三人姉妹の末っ子として大らかに育った福子(安藤)は、事業家の立花萬平(長谷川)と運命的な出会いを果たし、やがて結婚。戦後、萬平は製塩や栄養食品の開発、金融などさまざまな事業を手がけるが、成功と失敗を繰り返す。深川麻衣は福子の姉・克子(松下)の次女・吉乃役で1/7◎より登場。

## STAFF & CAST

脚本 福田靖 監 渡邊良雄、安達もじり、保坂慶太  
◎安藤サクラ、長谷川博己、内田有紀、松下奈緒、要潤、大谷亮平、瀬戸康史、中尾明慶、岸井ゆきの、松井玲奈、深川麻衣 / 桐谷健太、加藤雅也、牧瀬里穂、松坂慶子

おなががすいていなくても  
必ず立ち寄るほどSAが好きです



乃

木坂46を卒業後、女優として活動する深川麻衣さんが、1/7◎から連続

テレビ小説「まんぶく」(NHK総合ほか)に新レギュラーとして出演! 「卒業して以来、朝ドラ」出演は一つの目標だったのでとてもうれしいです。両親も喜んでくれたので、少しは親孝行できた気分ですね(笑) 演じるのは、ヒロイン・立花福子(安藤サクラ)の姉・香田克子(松下奈緒)の次女である吉乃役。

「24歳からの吉乃を演じているのですが、実家で暮らしながら外で働いていて、周りから『まだ結婚しないの?』と言われていて、少しおっとりした女の子。撮影では香田家の家族役の皆さんが温かく私を迎え入れてくださ

ったので、早く家族の一員としてな  
じんでいきたいです」

さらに1/25◎からは、主演ドラマ「日本ボロ宿紀行」(テレビ東京系)もスタート。売れない歌手(高橋和也)とマネージャー(深川)が、実在するボロ宿に泊まりながら地方回り営業をするコメディドラマだ。

「ボロ宿とはいつても、撮影で訪れた宿は温泉や料理へのこだわりがあつて、どの宿もとてもいい雰囲気。レトロなよさを再発見できるドラマだと思えますので、ボロ宿ブームが来てほしいですね(笑)」

ロケ先の宿まではクルマ移動が多く、SAにもよく立ち寄ったそう。

「SAが好きなので、おなががすいてなくてもお願いして寄ってもらったり(笑)。長野のロケでは善光寺の七味を自分用に買って帰りました」

ちなみに東日本版1月号で特集している千葉の高速道路も、最近、仕事で利用したばかりとか。

「アクアラインを通って茂原に行つたのですが、六斎市という市場の野菜の安さに驚きました! おばあさんが野菜をたくさんくださったり、人の温かさを感じました。葱ッペ餃子などご当地グルメもおいしかったですし、茂原で一日満喫できました(笑)。千葉は安くてボリューム満点のグルメがたくさんあるイメージですね」